



倉吉東高校では 生徒1人1台のタブレット型端末を活用した 新たな学びを推進します

令和3年度入学生の1人1台のChromebookの購入について

令和3年度に倉吉東高校全日制課程に入学する全生徒は、学校指定の端末（Chromebook^{クロームブック}）を一括購入します。授業、生徒会活動、部活動といった教育活動で、ICT活用を全面的に推進します。

学校指定の機種Chromebookの一括購入決定に至った理由

平成31年度より倉吉東高では、学校独自で11教室にWi-Fiを設置し、生徒のスマートフォンを使用したICT活用教育を進めてきました。しかし、スマートフォンでは、キーボードがなく画面も小さいため、プレゼンやレポートの作成が難しいという問題がありました。また、様々な種類の端末があることにより、授業等で一斉に使用する際に、個々の障害が生じています。

学校には80台のiPadがありますが、全生徒が同時に使用することができません。また、学校と自宅での学習において切れ目なくICT活用を推進することにより、その効果が高まると考えています。

今年度には小中学校でのGIGAスクール構想が完了します。また多くの大学では、対面とオンラインを組み合わせたハイブリッド授業が行われており、コロナ禍終息後もこの状況を継続する大学もあります。中学校で学んだことを基礎にして高校でさらに必要なICTスキルやモラルを身につけることが必要だと考えています。※既に大学では、入学時にPCの購入が定着しています。

購入端末等について

- Chromebookとは、Googleが提供するChromeOSを搭載したPCです。Windowsとは異なります。購入機種やサービス等を検討中ですが、保護者の負担額は5万円～6万円を予定しています。
- 行事や教材を含めた3年間の保護者の支払い額が増大しないように、学校徴収金の内容等の見直しを行います。
- 経済的理由等により購入ができない生徒への支援策を検討しています。（現在、支援策について決定事項はありません。支援策が決定した後に、お知らせします）
- 指定端末を所有している御家庭についても、管理上のため学校での一括購入を前提として考えていますがその限りではありません。学校が入学後に端末を預かり、有償でデータの消去や必要な設定作業を業者が対応できるか検討しています。
- 令和3年1月末日を目途に、次のお知らせを行いたいと考えています。倉吉東高ホームページに掲載しますのでご覧下さい。
- 今後の国や県の整備方針によっては、端末の購入に変更が生じる場合があります。

お問い合わせ：倉吉東高 0858-22-5205

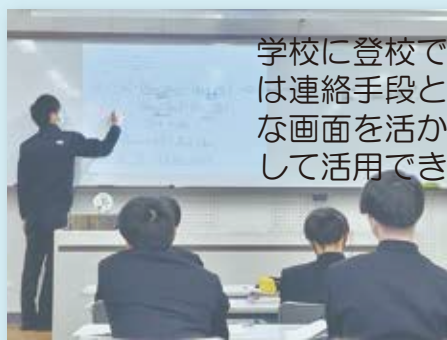
倉吉東高における1人1台のタブレット型端末活用予定の例

各教科・科目における活用



各教科、科目において補助教材の動画視聴や教材の共有を行います。

たとえば、美術の時間にデザインの学習に活用するなど、それぞれの科目に有効なアプリケーションを用いた学習を行うことができます。



学校に登校できない等緊急時には連絡手段として、また、大きな画面を活かした学習の手段として活用できます。

各クラス、学年、教科等からの連絡はGoogle クラウドルーム等を用いてそれぞれの端末に送信されます。

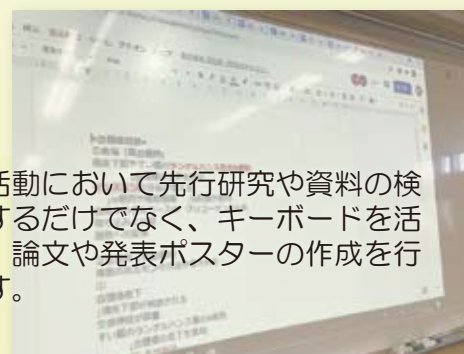


探究活動・LHR等における活用

これまでスマートフォンで行っていたポートフォリオ記録（各種行事、人権学習、進路学習等の反省）にもキーボードのあるタブレット型端末は有効です。



探究活動において先行研究や資料の検索をするだけでなく、キーボードを活用し、論文や発表ポスターの作成を行います。



生徒会、部活動などその他の教育活動における活用



学校祭等の生徒会活動においても文書、資料の作成、共有に使用します。

※画像は活用の様子を想定したイメージです。



このほかにも、部活動、ボランティア活動、図書館教育など活用の可能性は広がっています。